

**育児休業取得率
配偶者出産休暇及び育児参加休暇の取得率並びに合計取得日数の分布状況**

○ 育児休業取得率

	男性				女性		
	令和2年度 までの目標	令和元年度の実績			令和元年度の実績		
		当該年度中に 新たに育児休業 の取得が可能 となった 職員数(A)	新規 取得者数 (B)	取得率 (B/A)	当該年度中に 新たに育児休業 の取得が可能 となった 職員数(C)	新規 取得者数 (D)	取得率 (D/C)
裁判官	20.0%	73	15	20.5%	38	37	97.4%
一般職	20.0%	318	146	45.9%	378	378	100.0%
全体	20.0%	391	161	41.2%	416	415	99.8%

- ※ 「新規取得者数」とは、当該年度中に新たに育児休業(再度の育児休業者を除く。)を取得した人数をいう。
- ※ 「当該年度中に新たに育児休業の取得が可能となった職員数」とは、男性職員は当該年度中に子が生まれた男性職員、女性職員は当該年度中に産後休暇が終了した女性職員(令和元年度については平成31年2月3日から令和2年2月3日までに出産した女性職員(産後の特別休暇中に子が死亡した場合等を除く。))をいう。
- ※ 「取得率」とは、「当該年度中に新たに育児休業の取得が可能となった職員数」に対する「新規取得者数(当該年度中に新たに育児休業を取得した者(令和元年度については平成28年度～平成30年度に取得可能となった職員数を含む。))」の割合をいう。このため、取得率が100%を超えることがある。

○ 配偶者出産休暇取得率

	令和2年度 までの目標	令和元年度の実績		
		配偶者出産 休暇を取得 可能な 職員数(A)	取得者数 (B)	取得率 (B/A)
全体	90.0%	391	354	90.5%

○ 育児参加休暇取得率

	令和2年度 までの目標 (3日以上 の取得率)	令和元年度の実績		
		育児参加 休暇を取得 可能な 職員数(A)	(3日以上) 取得者数 (B)	(3日以上) 取得率 (B/A)
全体	80.0%	391	268	68.5%

○ 配偶者出産休暇及び育児参加休暇の合計取得日数の分布状況

(上段:取得職員数, 下段:割合)

	令和元年度の実績							
	1日未満	1日以上 2日未満	2日以上 3日未満	3日以上 4日未満	4日以上 5日未満	5日以上 6日未満	6日以上 7日未満	7日
全体	0	16	48	23	19	40	43	179
	0.0%	4.3%	13.0%	6.3%	5.2%	10.9%	11.7%	48.6%